

# ボイスコントロール(音声認識)の基本

## ボイスコントロールとは

声で本機を操作する機能をボイスコントロールと言います。

### お知らせ

- 以下のような場合、認識できません。
  - ・ 発声が遅い
  - ・ 無音
  - ・ 発声が不明確
  - ・ 発声大きい(小さい)
  - ・ 「ピッ」音の前に発声した
  - ・ 発声単語の間隔が長い

- 発音が似ている単語は、間違っって認識することがあります。(例：滋賀県と千葉県など)
- 映像が「デジタルチューナー」のときは、ボイスコントロールできません。

## ボイスワードについて

ボイスコントロールで本機が認識できる言葉を、ボイスワードと言います。

詳しくは、ボイスワード一覧表(☞280ページ)をご覧ください。

### ■ マルチボイスワード

ボイスワードには言い換えができるものがあります。これをマルチボイスワードと言います。

### ■ 施設名は、通称でも発声できます

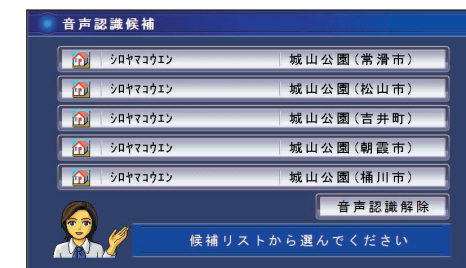
施設は正式名称で登録されていますが、正式名称以外でも発声できる施設もあります。

例) 東京ディズニーランド → ディズニーランド  
東京国際空港 → 羽田空港  
東京ドーム → ビッグエッグ

## 音声認識候補画面について

ボイスワードを発声したときに、同じ発音のものが2つ以上存在する場合などは、音声認識候補画面を表示します。(最大5件まで)

「音声認識候補画面」が表示されたら画面にタッチして、項目を選ぶ



## 学習レベルについて

より良く認識するために、ボイスコントロールを使用するうちに、本機は発声する人の話しかたなどを学習します。(レベル3が最大)

発声する人が変わるときは、学習レベルをリセットしてください。(☞218ページ)

